



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 イノテック株式会社

コード番号 9880 URL <https://www.innotech.co.jp/>

代表者 （役職名） 代表取締役 社長執行役員 （氏名） 大塚 信行

問合せ先責任者 （役職名） 執行役員 管理本部長 （氏名） 奥津 明洋 TEL 045-474-9000

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	9,457	△7.4	234	△45.9	407	△44.4	185	△57.3
2025年3月期第1四半期	10,218	17.6	434	329.0	733	125.6	434	128.8

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 △426百万円（－％） 2025年3月期第1四半期 876百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	14.16	14.09
2025年3月期第1四半期	32.28	32.14

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	46,710	25,132	52.4
2025年3月期	47,008	26,132	54.1

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 24,480百万円 2025年3月期 25,423百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	35.00	—	35.00	70.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	43,500	3.6	2,600	37.8	2,600	48.2	1,700	41.6	129.62

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	13,700,000株	2025年3月期	13,700,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	584,914株	2025年3月期	532,914株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	13,117,313株	2025年3月期1Q	13,458,386株

(注) 期末自己株式数には、「株式給付信託（J-ESOP）」に係る信託E口が保有する当社株式（2026年3月期1Q 42,000株、2025年3月期 42,000株）が含まれております。また、信託E口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2026年3月期1Q 42,000株、2025年3月期1Q 42,000株）。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係の注記)	9

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善に伴う個人消費の持ち直しや堅調な企業業績などを背景とした設備投資の拡大がみられるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、先行きについては、継続的な物価上昇や為替変動の影響が懸念されるほか、米国の通商政策や地政学的リスクなど、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループにおける当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、各事業の売上高、利益ともに前年同期実績を下回ったことから、売上高9,457百万円（前年同期比7.4%減）、営業利益234百万円（同45.9%減）、経常利益407百万円（同44.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益185百万円（同57.3%減）となりました。

報告セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

〔テストソリューション事業〕

テストソリューション事業は、半導体メモリー市場等の顧客を中心に当社グループのエンジニアリング力を活かし、高付加価値製品の提供に注力するとともに、顧客ニーズに対応した製品の開発やメモリー以外の周辺ソリューションの拡大に積極的に取り組んでまいりました。自社製テストシステムは、海外向けメモリーテスターの新製品販売が伸長したものの、国内向けの需要回復には未だ至らず、前年同期実績に及びませんでした。台湾のSTAr Technologies, Inc. は、顧客需要の時季的要因に加え信頼性評価装置の納期が一部遅延した影響などにより減収となりましたが、前連結会計年度にプローブカード事業の一部を譲渡したことなどにより販売費及び一般管理費が減少し赤字額は縮小しました。

その結果、当事業の売上高は2,671百万円（前年同期比17.4%減）、セグメント損失は264百万円（前年同期はセグメント損失212百万円）となりました。

〔半導体設計関連事業〕

半導体設計関連事業は、新規顧客の開拓や既存顧客との関係強化を図るなど積極的な営業活動を行い、売上拡大及び収益の安定化に努めてまいりました。EDA他は、主力商品である半導体設計用（EDA）ソフトウェアが既存顧客との長期契約や新規顧客開拓により概ね堅調に推移したものの、一部商品の取り扱い終了により若干の減収となりました。三栄ハイテックス株式会社のLSI設計受託ビジネスは、ベトナム子会社におけるAI関連事業の需要減少など、主に海外事業が減速したことにより前年同期実績には及びませんでした。株式会社モーデックのシミュレーションモデル製品販売や設計支援サービスは、自動車関連向けを中心に、ほぼ前年同期並みの実績となりました。

その結果、当事業の売上高は3,278百万円（前年同期比2.5%減）、セグメント利益は139百万円（同17.7%減）となりました。

〔システム・サービス事業〕

システム・サービス事業は、当社グループのエンジニアリング力を活かし、特徴ある製品の開発やサービスの提供に注力するとともに、展示会やWEBを活用し新規顧客の獲得を図るなど積極的な営業活動を行ってまいりました。自社製CPUボードやBOX型コンピューターなどの組込み製品は、防衛やFA関連向けが伸長し増収となりました。アイティアアクセス株式会社は、受託開発は堅調に推移したものの、一部ライセンスの取り扱い終了や決済端末の需要が減少したことなどにより減収減益となりました。ガイオ・テクノロジー株式会社の車載向け組込みソフト検証ツール販売及びエンジニアリングサービスはいずれも増収となりましたが、新規受注に対応するための外注費が大幅に増加したことなどにより収益性は低下しました。株式会社レグラスは、画像処理関連の受託開発が順調に進捗したことやAIカメラシステムの販売も概ね堅調に推移し、ほぼ前年同期並みの実績となりました。

その結果、当事業の売上高は3,507百万円（前年同期比3.2%減）、セグメント利益は407百万円（同22.0%減）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は46,710百万円となり、前連結会計年度末に比べ297百万円減少いたしました。これは主に、商品及び製品や現金及び預金が増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が減少したことなどによるものであります。

一方、負債は21,577百万円となり、前連結会計年度末に比べ702百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金や支払手形及び買掛金、未払法人税等が減少したものの、前受金や長期借入金が増加したことなどによるものであります。

純資産は25,132百万円となり、前連結会計年度末に比べ999百万円減少いたしました。これは主に、為替換算調整勘定や利益剰余金が増加したことなどによるものであります。この結果、自己資本比率は52.4%となり、前連結会計年度末に比べ1.7ポイント増加いたしました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月13日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,532,327	6,905,311
受取手形、売掛金及び契約資産	11,141,796	10,121,808
商品及び製品	6,052,657	6,542,759
仕掛品	1,242,732	1,221,967
原材料	2,059,834	1,917,671
その他	2,682,256	3,060,952
流動資産合計	29,711,605	29,770,470
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,981,944	8,946,757
減価償却累計額	△5,757,435	△5,778,954
建物及び構築物（純額）	3,224,509	3,167,803
土地	5,872,784	5,872,784
その他	3,877,678	3,806,828
減価償却累計額	△2,381,783	△2,374,787
その他（純額）	1,495,894	1,432,040
有形固定資産合計	10,593,189	10,472,628
無形固定資産		
のれん	638,158	574,687
その他	1,234,427	1,249,338
無形固定資産合計	1,872,586	1,824,026
投資その他の資産		
投資有価証券	2,648,107	2,501,341
その他	2,182,888	2,141,947
投資その他の資産合計	4,830,995	4,643,289
固定資産合計	17,296,771	16,939,944
資産合計	47,008,377	46,710,414

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,197,709	2,819,566
短期借入金	8,366,272	7,910,975
1年内返済予定の長期借入金	400,000	600,000
未払法人税等	426,293	260,476
前受金	4,070,403	5,259,147
賞与引当金	603,939	629,333
役員賞与引当金	—	7,050
その他	2,102,409	1,667,114
流動負債合計	19,167,026	19,153,664
固定負債		
長期借入金	850,000	1,550,000
役員退職慰労引当金	94,616	97,354
株式給付引当金	50,498	54,064
退職給付に係る負債	378,410	389,153
その他	335,239	333,556
固定負債合計	1,708,764	2,424,128
負債合計	20,875,791	21,577,793
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,517,159	10,517,159
資本剰余金	4,069,017	4,068,797
利益剰余金	9,497,392	9,220,750
自己株式	△676,186	△743,150
株主資本合計	23,407,383	23,063,557
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	318,450	308,334
繰延ヘッジ損益	△42,460	△5,648
為替換算調整勘定	1,670,951	1,048,852
退職給付に係る調整累計額	68,831	65,127
その他の包括利益累計額合計	2,015,772	1,416,665
新株予約権	21,730	21,730
非支配株主持分	687,698	630,667
純資産合計	26,132,585	25,132,621
負債純資産合計	47,008,377	46,710,414

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
売上高	10,218,317	9,457,114
売上原価	7,106,699	6,653,147
売上総利益	3,111,618	2,803,966
販売費及び一般管理費	2,677,100	2,569,107
営業利益	434,517	234,859
営業外収益		
不動産賃貸料	120,620	119,533
為替差益	300,011	265,861
その他	24,343	17,928
営業外収益合計	444,974	403,324
営業外費用		
不動産賃貸費用	96,592	88,039
持分法による投資損失	—	99,199
その他	49,671	43,465
営業外費用合計	146,264	230,703
経常利益	733,228	407,479
特別利益		
固定資産売却益	—	850
特別利益合計	—	850
税金等調整前四半期純利益	733,228	408,330
法人税等	296,590	223,031
四半期純利益	436,637	185,298
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	2,177	△378
親会社株主に帰属する四半期純利益	434,459	185,676

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
四半期純利益	436,637	185,298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,314	△10,115
繰延ヘッジ損益	92,256	36,811
為替換算調整勘定	309,668	△634,798
退職給付に係る調整額	△4,141	△3,703
その他の包括利益合計	440,097	△611,807
四半期包括利益	876,735	△426,508
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	856,235	△413,430
非支配株主に係る四半期包括利益	20,499	△13,077

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 （注）1	四半期連結 損益計算書 計上額 （注）2
	テストソリューション事業	半導体 設計関連事業	システム・ サービス事業	計		
売上高						
テスター	879,631	—	—	879,631	—	879,631
STAr Technologies	2,354,992	—	—	2,354,992	—	2,354,992
EDA他	—	2,316,282	—	2,316,282	—	2,316,282
三栄ハイテックス	—	971,692	—	971,692	—	971,692
モーデック	—	73,578	—	73,578	—	73,578
組込みシステム他	—	—	735,531	735,531	—	735,531
アイティアアクセス	—	—	1,656,629	1,656,629	—	1,656,629
ガイオ・テクノロジー	—	—	1,127,303	1,127,303	—	1,127,303
レグラス	—	—	102,676	102,676	—	102,676
顧客との契約から生 じる収益	3,234,624	3,361,552	3,622,140	10,218,317	—	10,218,317
外部顧客への売上高	3,234,624	3,361,552	3,622,140	10,218,317	—	10,218,317
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	50	6,789	6,839	△6,839	—
計	3,234,624	3,361,603	3,628,929	10,225,157	△6,839	10,218,317
セグメント利益又は損 失（△）	△212,801	169,508	522,375	479,082	△44,564	434,517

（注） 1．セグメント利益又は損失（△）の調整額△44,564千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△44,355千円及び棚卸資産の調整額△208千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	半導体 設計関連事業	システム・ サービス事業	計		
売上高						
テスター	554,157	—	—	554,157	—	554,157
STAr Technologies	2,117,299	—	—	2,117,299	—	2,117,299
EDA他	—	2,264,816	—	2,264,816	—	2,264,816
三栄ハイテックス	—	951,438	—	951,438	—	951,438
モーデック	—	62,321	—	62,321	—	62,321
組込みシステム他	—	—	914,485	914,485	—	914,485
アイティアアクセス	—	—	1,322,139	1,322,139	—	1,322,139
ガイオ・テクノロジー	—	—	1,170,879	1,170,879	—	1,170,879
レグラス	—	—	99,576	99,576	—	99,576
顧客との契約から生じる収益	2,671,456	3,278,576	3,507,081	9,457,114	—	9,457,114
外部顧客への売上高	2,671,456	3,278,576	3,507,081	9,457,114	—	9,457,114
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	131	15,229	15,361	△15,361	—
計	2,671,456	3,278,707	3,522,311	9,472,475	△15,361	9,457,114
セグメント利益又は損失（△）	△264,080	139,585	407,197	282,703	△47,844	234,859

(注) 1. セグメント利益又は損失（△）の調整額△47,844千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△47,899千円及び棚卸資産の調整額55千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	329,863千円	301,716千円
のれんの償却額	56,677	31,169

(収益認識関係の注記)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、（セグメント情報等の注記）に記載のとおりであります。